

令和6年度山村と企業をつなぐフォーラム 調査報告

～森のプログラム活用による効果事例から考える企業メリット～

【調査方法】

社員研修や主催イベントに森のプログラムを導入している4企業の協力を得て、今年度の森のプログラム実施後に、参加者や企業の研修等担当者に対して、効果等に関するアンケート調査を実施

TDKラムダ株式会社様

【実施地域】
長野県信濃町地域

アルファテックス株式会社様

【実施地域】
長野県小海町地域

株式会社オカムラ様

【地域】
東京都檜原村地域

株式会社でん六様

【実施地域】
山形県上山市地域



※(株)オカムラ様分のうち、従業員向けアンケート調査については、自社で実施されたアンケート調査結果を提供いただきました。

※各社での森のプログラムの活用の詳細は、林野庁ホームページでご覧いただけます。

<https://www.rinya.maff.go.jp/j/sanson/kassei/sangyou.html>



TDKラムダ株式会社様

【目的】

同期入社従業員間の絆の醸成、心の健康づくり

【内容】

若年層の社員研修を山村地域で実施し、次のようなプログラムを導入

- ・ 森林セラピー
- ・ 焚き火を囲んだ振り返り
- ・ 森林整備作業

【アンケート対象】

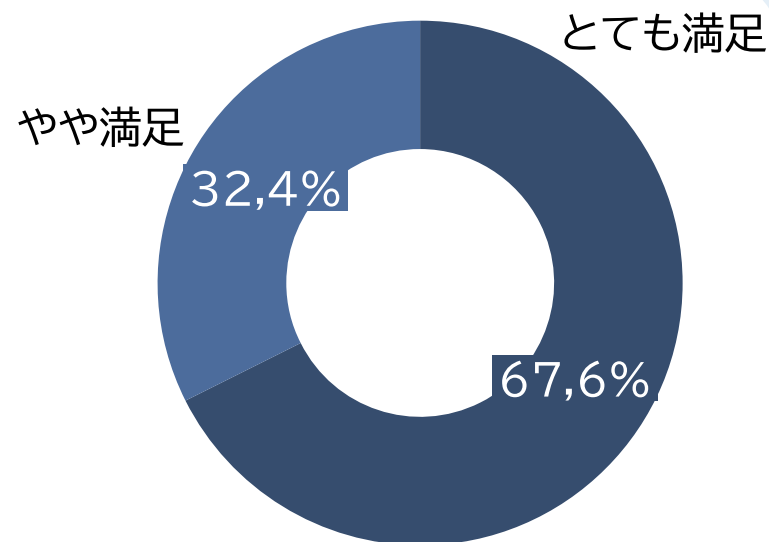
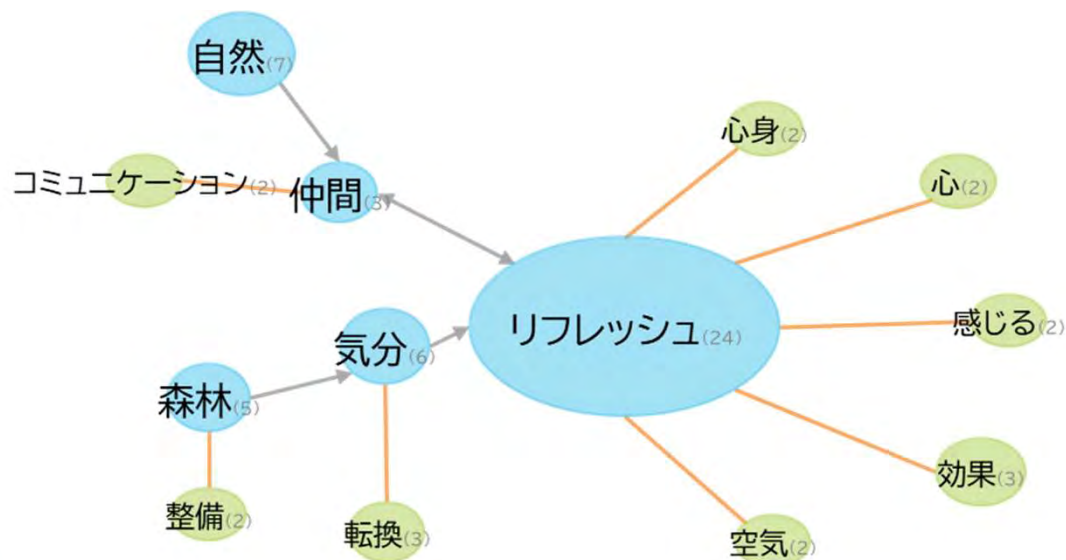
- ・ 新入・2年次・3年次・6年次・エルダー研修参加従業員 (N=37)
- ・ 企業の研修担当者

目的 : 同期入社従業員間の絆の醸成、心の健康づくり

今回参加した森のプログラムの満足度

(プログラムの感想含む)

- ・ 焚火を囲みながらみんなの話を聞き仕事に対するモチベが上がった
- ・ 自然の空気や川の音でリフレッシュできた。
- ・ 森の景色や音などを感じることによって、非日常感を味わうことができたのでとても癒されました。
- ・ 久しぶりに森の講師の方と再会し、色々話をしたり、聞いてもらえたりしたため。
- ・ 森林浴が出来たのと川の音を聞きながら深呼吸しリラックスできた
- ・ 森や動植物に対する知識を得ると共に、同期との関係を向上する良い機会となったため。



2024年度にTDKラムダ株式会社が実施した新入社員研修等で森のプログラムに参加した従業員を対象としたアンケート調査結果(N=37)

企業担当者の声

- ・ 森の研修の満足度が高く、森のプログラムを導入して、従業員の自社へのエンゲージメントは「導入前と比較してやや向上した」と思う。

目的 : 同期入社従業員間の絆の醸成、心の健康づくり

森のプログラムに参加しているときや参加直後に感じた効果

一緒に森のプログラムに参加した
社内の人との仲間意識が高まった

とても当てはまる・やや当てはまる
83.8%



緊張やストレスが解消され
リラックスできた

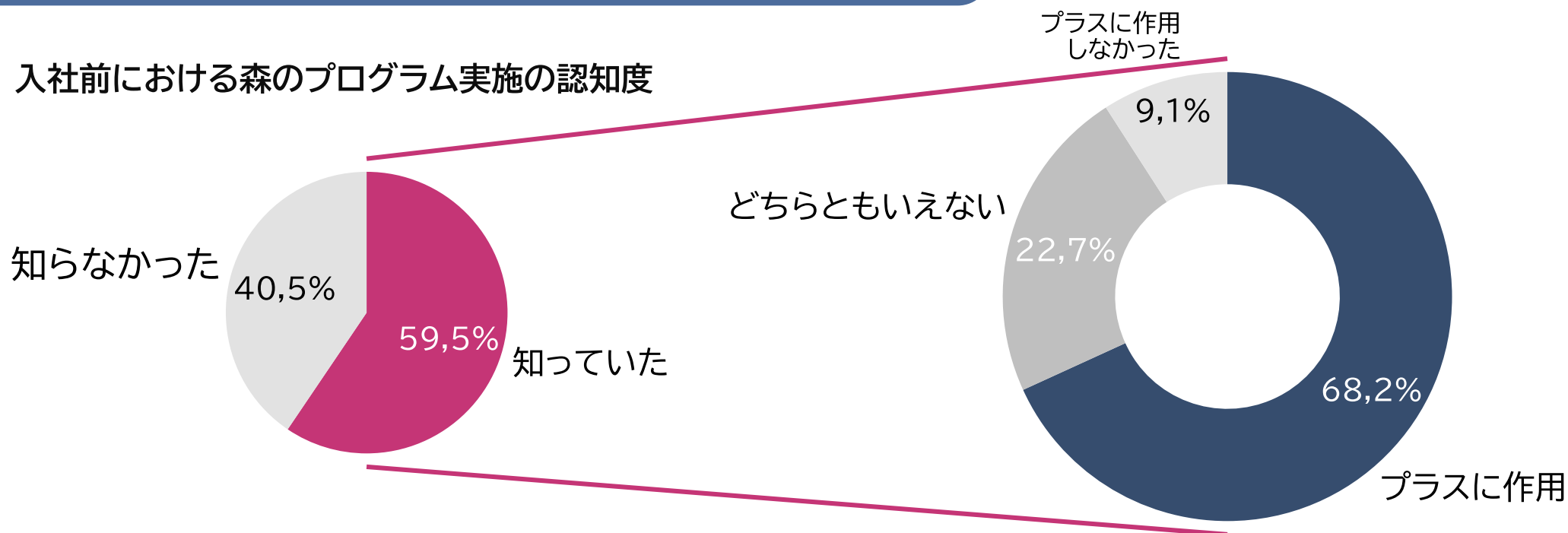
とても当てはまる・やや当てはまる
97.3%



2024年度にTDKラムダ株式会社が実施した新入社員研修等で森のプログラムに参加した従業員を対象としたアンケート調査結果(N=37)

森のプログラム実施の採用面での効果

入社前における森のプログラム実施の認知度



- ・ 高校生のとき行われた企業説明会で知った。
- ・ 私の想像する研修は仕事内容のことなどを学ぶだけだと思っていたから、森に行くと聞いてどんなことをするのか分からず、興味が沸いた。

企業担当者の声

- ・ リクルート活動で森を使った研修に興味を持ってもらえる。
- ・ 特に最近は研修制度などを重要視している学生さんも多いので、当社のアピールポイントとして自信をもってお伝えできる。
- ・ 実際に研修制度に魅力を感じて入社を決めてくれた方もいる。

2024年度にTDKラムダ株式会社が実施した新入社員研修等で森のプログラムに参加した従業員を対象としたアンケート調査結果(N=37)

アルファテックス株式会社様

【目的】

チームビルディング、健康づくり、社会貢献への意識向上

【内容】

社員研修を山村地域で実施し、次のようなプログラムを導入。

- 焚き火セラピー
- ヨガセラピー
- 湖畔ウォーキング

【アンケート対象】

- 中堅社員研修参加従業員(N=7)
- 企業の研修担当者

目的：チームビルディング、健康づくり、社会貢献への意識向上

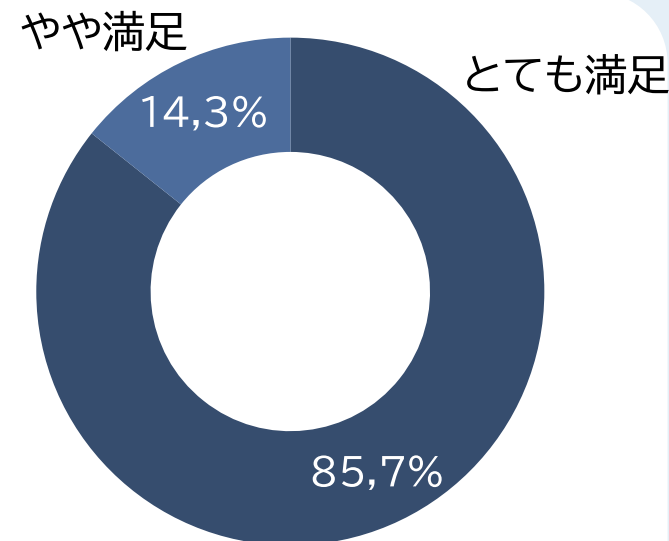
今回参加した森のプログラムの満足度

<リラックス>

- ・ 第一に楽しかったです。普段、休日は仕事のことを一切考えないようにしていますが、今回ほど仕事から離れた感覚は久しぶりです。時間を気にせず景色を眺めながらボーっとする時間は思っていた以上に有意義な時間なんだと感じました。
- ・ 自然の中を歩きながら社員と対話することでリラックスして交流を深めることができた。会議室で膝を突き合わせての会議ではできないような話が沢山出来て横のつながりが強固になったと感じています。
- ・ 自然の風景や空気に触れ、久々にゆっくりとした時間を過ごし心身ともに癒されたと感じたため。

<自然とのふれあい>

- ・ ゆっくりと自然と触れ合える時間があったため。川に裸足で入った経験は貴重でした。
- ・ 率直に楽しかったです。あまり意識していなかったのですが、自然と触れ合う機会が失われていたことに加え、子供のころに木々に触れて育ってきてたんだなあ実感しました。なんだか懐かしかったです。
- ・ 日常生活とは違う景色や空気、自然を感じることができたため。



注) 2024年10月にアルファテックス株式会社が中堅社員を対象に実施した社員研修で森のプログラムに参加した従業員を対象としたアンケート調査結果(N=7)

企業担当者の声

参加者で多数の方々に「研修に参加してよかった」とご意見を頂いたり、2日目のワークでは参加者が気づきを得るだけでなく社内講師の方も新たな発見がありました。初めて内容を企画する私自身もスケジュール調整や折衝能力が向上したと考えております。

目的：チームビルディング、健康づくり、社会貢献への意識向上。

森のプログラムに参加しているときや参加直後に感じられた効果

一緒に森のプログラムに参加した
社内の人と話しやすくなった

とても当てはまる・やや当てはまる
100%



森のプログラムで訪問した地域
に対する愛着が高まった

とても当てはまる・やや当てはまる
100%

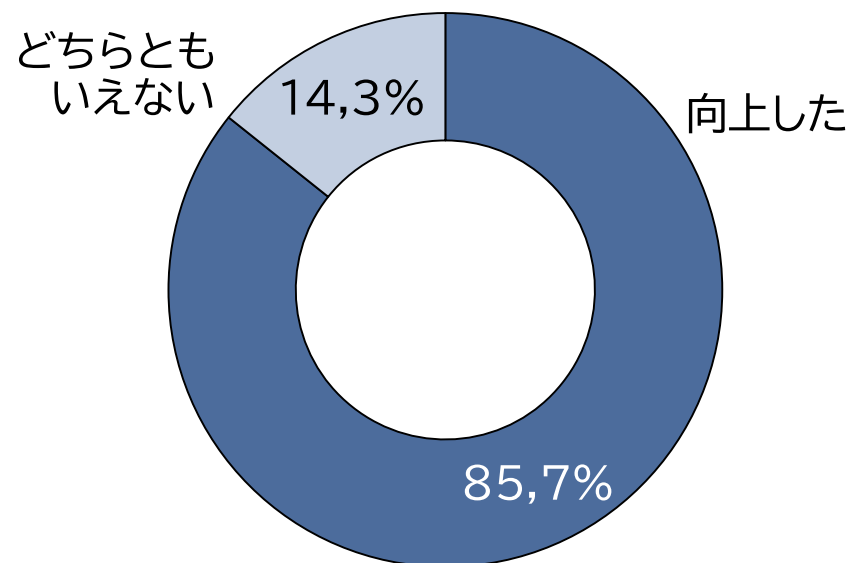


注)2024年10月にアルファテックス株式会社が中堅社員を対象に実施した社員研修で森のプログラムに参加した従業員を対象としたアンケート調査結果(N=7)

目的：チームビルディング、健康づくり、社会貢献への意識向上。

グループワークの質の向上に関する効果

- 根本的問題解決の話し合いをするには、まず関係を築かなくてはなりません。業務でしか関わりがないとなかなか難しいことだと思います。その点、プログラムを通じてお互いを知ることができたのでその後のワーケーションでは活発な意見交換ができたと感じました。
- 一泊二日だったにも関わらず、森林セラピーや焚火、紅葉ウォークを経て普段一緒に業務している人たちよりも密度の濃い時間を過ごせたんじゃないかと思います。
- 普段と時間の使い方が違うように感じました。同じ時間過ごした中での得られた情報量が大きかったです。それに影響してか、業務に戻った現在以前よりも時間にゆとりを感じています。
- 自身の視野が狭まっていなかったかを意識する余裕が生まれ、業務の中にいる自分視点と客観的に見た”そもそもなぜ？”という2つの視点から考える利点を学んだため。



企業担当者の声

森のプログラムを導入して、社内のコミュニケーションやチームワークは、導入前と比較して「とても向上した」と思う。事務局側から見て、参加者は初対面であるのにも関わらず活発にコミュニケーションを取っていたり、こちらから働きかけをしなくても協力して設営・片付けなどのアクションを取っていた。

注) 2024年10月にアルファテックス株式会社が中堅社員を対象に実施した社員研修で森のプログラムに参加した従業員を対象としたアンケート調査結果(N=7)

株式会社でん六様

【目的】

従業員の健康づくり、地域との関係づくり、企業プロモーション

【内容】

従業員や一般市民を対象とした主催イベントで、次のようなプログラムを実施。

- ・ クアオルト®健康ウォーキング
- ・ 地元食材を用いたおやつや弁当の提供
- ・ 自社商品抽選会

【アンケート対象】

- ・ 参加従業員(N=29)
- ・ 一般参加者(N=19)
- ・ 企業のイベント担当者

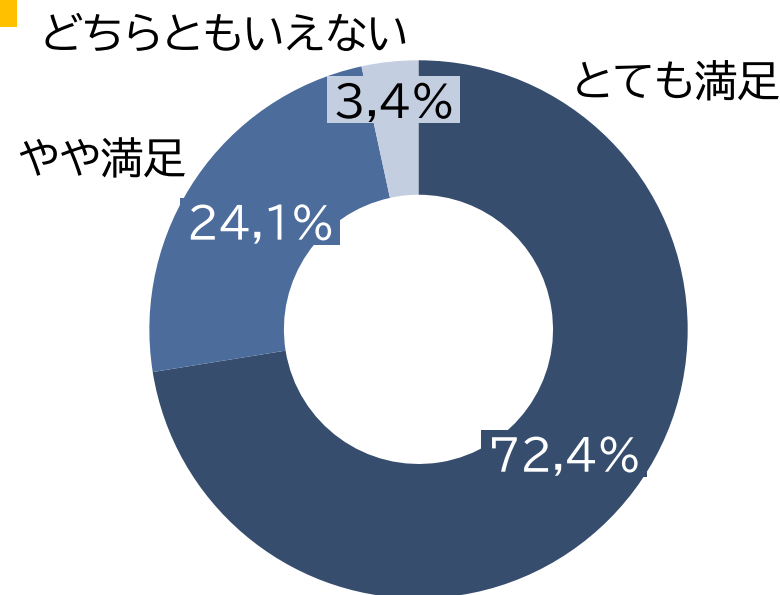
目的：従業員の健康づくり、地域との関係づくり、企業プロモーション

今回参加した森のプログラムの満足度

従業員

（プログラムの感想含む）

- ・ 森の新鮮な空気を吸いリフレッシュしたため。
- ・ 日頃の運動不足を少し解消できたと感じます。
- ・ 準備体操から教えていただいて、からだを動かしてすっきりしました。歩いたあとは、リフレッシュしました。
- ・ 体に負担が少ないくらいの運動量と、森のキレイな空気がよかった。
- ・ 無理のないちょうどよい運動量で、ガイドさんの話も楽しくあっという間にコースを回り終えてしまいました。



注) 2024年10月に株式会社でん六が開催したクアオルト®健康ウォーキングのイベントに参加した者を対象としたアンケート調査結果(従業員: N=29)

企業担当者の声

- ・ 森のプログラム導入によって、従業員に健康経営について理解していただいた。
- ・ スタッフ部門の方と製造職の方が、ざっくばらんに話ができるようになった。

目的：従業員の健康づくり、地域との関係づくり、企業プロモーション

森のプログラム参加前の日常を0とした場合、
森のプログラムを経験して感じた変化

従業員

一緒に森のプログラムに参加した
社内の人とのコミュニケーション

とても
向上した
17.9%

向上した
35.7%

やや向上した
32.1%



運動をする機会

とても
向上した
21.4%

向上した
28.6%

やや向上した
39.3%



注) 2024年10月に株式会社でん六が開催したクアオルト®健康ウォーキングのイベントに参加した者を対象としたアンケート調査結果(従業員:N=29)

企業担当者の声

- 健康経営優良法人申請では、「コミュニケーションの促進に向けた取り組み」、「運動の機会に向けた取り組み」にチェックを入れている。

健康経営優良法人申請への活用

大項目	中項目	小項目	評価項目	認定要件	
				大規模	銘柄・ホワイト500
1. 経営理念・方針		健康経営の戦略、社内外への情報開示	健康経営の方針等の社内外への発信	必須	
			従業員パフォーマンス指標及び測定方法の開示	—	必須
		自社従業員を超えた健康増進に関する取組	①トップランナーとして健康経営の普及に取り組んでいること	左記①～⑯のうち13項目以上	必須
2. 組織体制		経営層の体制	健康づくり責任者が役員以上	必須	
		実施体制	産業医・保健師の関与		
		健保組合等保険者との連携	健保組合等保険者との協議・連携		
3. 制度・施策実行	従業員の健康課題の把握と必要な対策の検討	健康課題に基づいた具体的な目標の設定	健康経営の具体的な推進計画	左記①～⑯のうち13項目以上 左記②～⑯のうち13項目以上	
		健診・検診等の活用・推進	②従業員の健康診断の実施（受診率100%）		
			③受診勧奨の取り組み		
			④50人未満の事業場におけるストレスチェックの実施		
	健康経営の実践に向けた土台づくり	ヘルスリテラシーの向上	⑤管理職又は従業員に対する教育機会の設定 ※「従業員の健康保持・増進やメンタルヘルスに関する教育」については参加率（実施率）を測っていること		
		ワークライフバランスの推進	⑥適切な働き方の実現及び育児・介護の両立支援の取り組み		
		職場の活性化	⑦コミュニケーションの促進に向けた取り組み		
		仕事と治療の両立支援	⑧私病等に関する復職・両立支援の取り組み(⑭以外)		
	従業員の心と身体 の健康づくりに 関する 具体的対策	保健指導	⑨保健指導の実施及び特定保健指導実施機会の提供に関する取り組み ※「生活習慣病予備群者への特定保健指導以外の保健指導」については参加率（実施率）を測っていること		
		具体的な健康保持・増進施策	⑩食生活の改善に向けた取り組み		
			⑪運動機会の増進に向けた取り組み		
			⑫女性の健康保持・増進に向けた取り組み		
			⑬長時間労働者への対応に関する取り組み		
			⑭メンタルヘルス不調者への対応に関する取り組み		
		感染症予防対策	⑮感染症予防に関する取組		
		喫煙対策	⑯喫煙率低下に向けた取り組み		
	受動喫煙対策に関する取り組み				
4. 評価・改善		健康経営の推進に関する効果検証	健康経営の実施についての効果検証	必須	
5. 法令遵守・リスクマネジメント			定期健診を実施していること、50人以上の事業場においてストレスチェックを実施していること、労働基準法または労働安全衛生法に係る違反により送検されていないこと、等	必須	

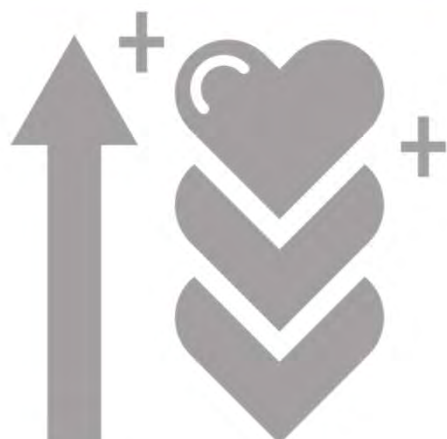
目的：従業員の健康づくり、地域との関係づくり、企業プロモーション

森のプログラム参加後に感じた変化

一般参加者

でん六社に対するイメージが向上した

とても当てはまる・やや当てはまる
79.0%



- ・企業主催のプログラム、がんばってるんだなアと感じました
- ・地元企業を応援したい
- ・でん六菓子大好き

でん六社に対する愛着が高まった

とても当てはまる・やや当てはまる
79.0%



注)2024年10月に株式会社でん六が開催したクアオルト®健康ウォーキングのイベントに参加した者を対象としたアンケート調査結果(一般参加者:N=19)

株式会社オカムラ様

【目的】

自社事業・企業理念の理解向上、業務モチベーション向上

【内容】

国産家具提案販売業務に関わるデザイナーや営業職対象の研修で、次のようなプログラムを実施。

- ・ 人工林を歩きながら、日本林業の現状、課題を学ぶ
- ・ 製材所での作業・乾燥炉の見学
- ・ スツール制作ワークショップ

【アンケート対象】

- ・ 研修に参加した従業員 (N=24)
- ・ 企業の研修担当者

目的： 自社事業・企業理念の理解向上、業務モチベーション向上

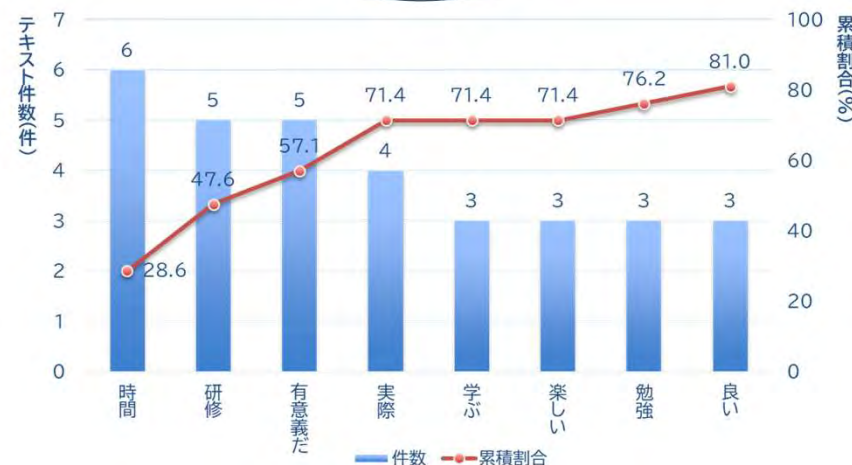
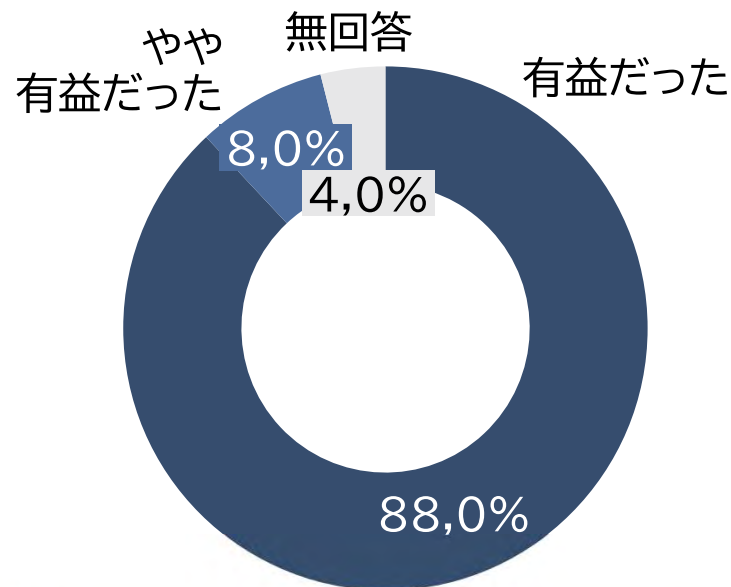
今回参加した森のプログラムの満足度

- ・ 他部門の方との交流及び林業の現場を知ることができて非常に有意義でした。
- ・ 実際に山の中を歩き木々を見ながら材料になる過程をみることで、その貴重さやかかわっている方々への感謝の気持ちが芽生えた。
- ・ 人工林と、国産材使用に関する学びをたくさん得ることができ、とてもいい時間でした。
- ・ 密度の高い研修でした。国内の木家具メーカーの視察等これまで参加してきましたが、生産・伐採する材料としての木という視点が深まりました。なかなか見れるものではないと思いますが、実際の伐採作業についてもっとお話を聞きたかったです。
- ・ 東京の森を知るととても良い機会になりました。実際に見て体験することを含めて、オフィスのデザイン提案の中で活かさればと思います！
- ・ 日帰りで遠隔地の森林まで足を運んでの研修は気分転換にもなり大変有意義でした。

企業担当者の声

- ・ この研修が企画されていること知ること含め、自社の活動・取り組みを体感してもらえた。

「人工林を歩きながら、日本林業の現状、課題を学ぶ」プログラム



注) 2024年9月に株式会社オカムラが実施した社員研修で森のプログラムに参加した従業員を対象としたアンケート調査結果(N=24) (データ提供: 株式会社オカムラ)

目的： 自社事業・企業理念の理解向上、業務モチベーション向上

森のプログラム実施後に感じた効果

自社の取り組みに対する理解が
深まりましたか？

とても当てはまる・やや当てはまる
100%



自身の業務に対するモチベーションが
高まりましたか？

とても当てはまる・やや当てはまる
87.5%

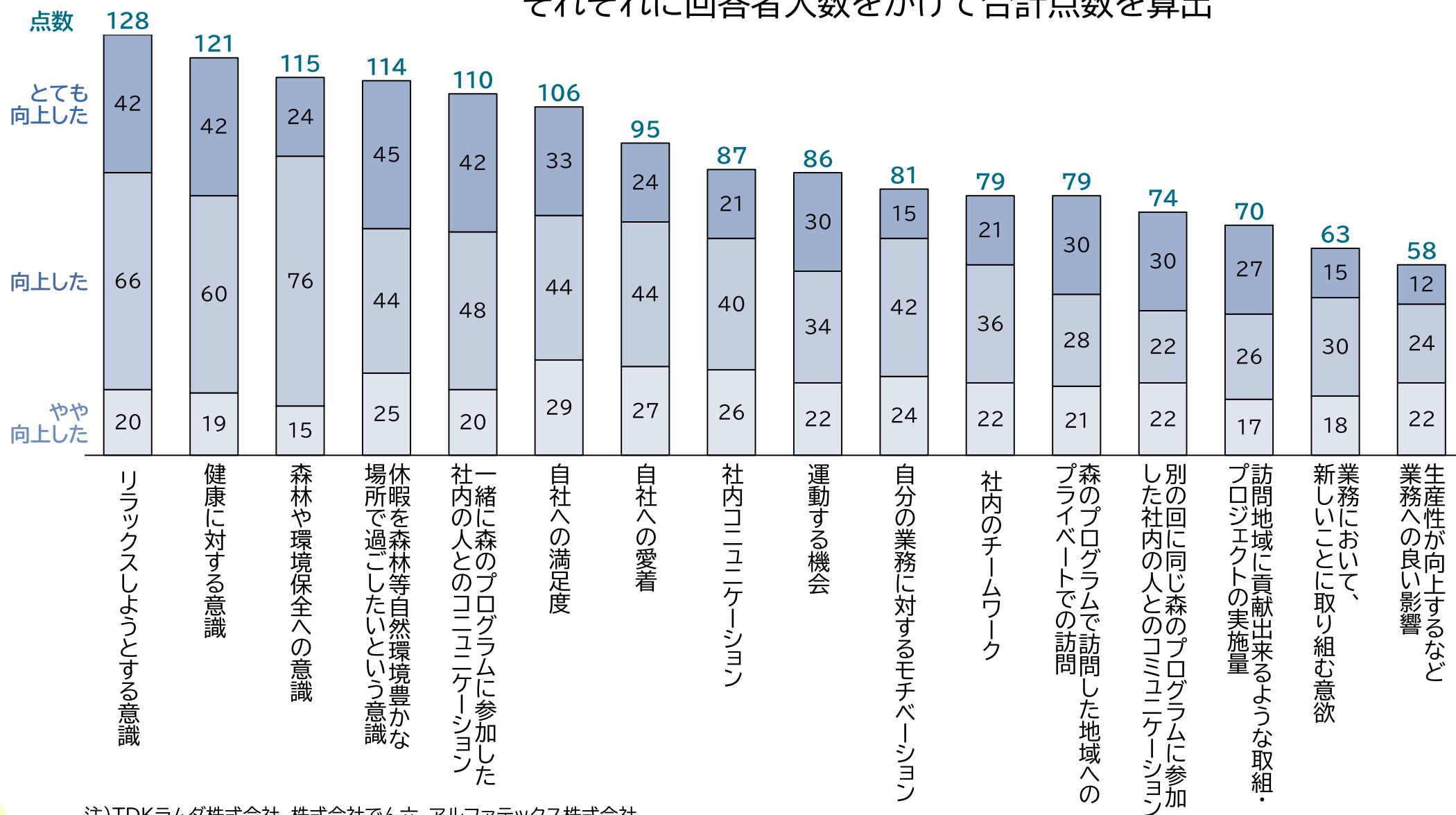


注)2024年9月に株式会社オカムラが実施した社員研修で森のプログラムに参加した従業員を対象としたアンケート調査結果(N=24)(データ提供:株式会社オカムラ)

従業員が、森のプログラム参加前の日常を0とした場合、
森のプログラムを経験して感じた変化

回答

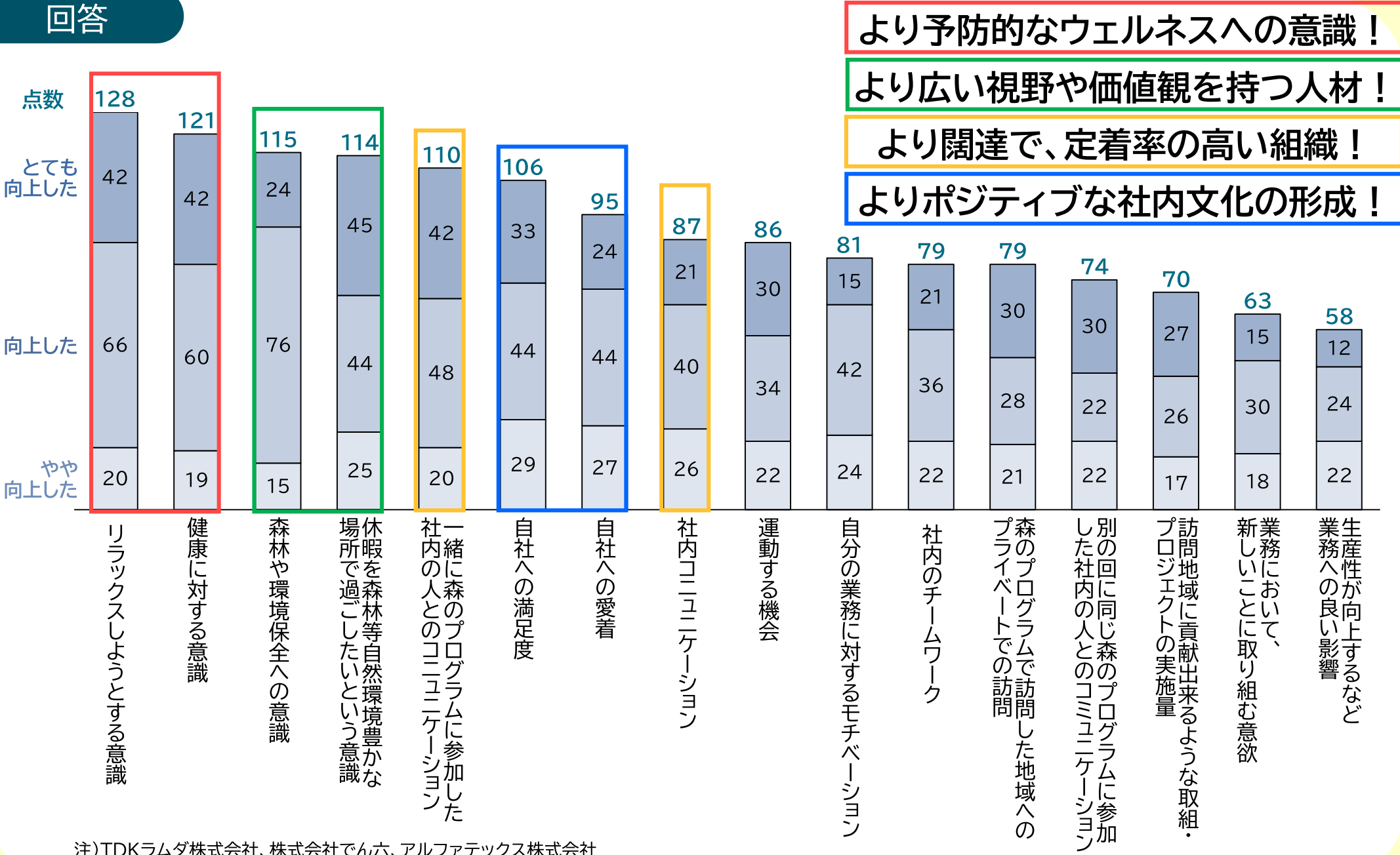
とても向上した＝3点、向上した＝2点、やや向上した＝1点とし、
それぞれに回答者人数をかけて合計点数を算出



注) TDKラムダ株式会社、株式会社でん六、アルファテックス株式会社の各研修に参加した従業員のアンケート調査結果(N=73)

得点上位から分かる 従業員が感じる変化の特徴

回答



注) TDKラムダ株式会社、株式会社でん六、アルファテックス株式会社の各研修に参加した従業員のアンケート調査結果(N=73)

企業(担当者)



森林サービス産業
推進地域

広く一般に

一般参加者の参加・活動のプロモーション⇒企業イメージの向上

就職希望学生に

充実した研修制度のアピール
⇒優秀な人材の確保

内定者・新入社員に

組織力を強化する共同作業
⇒企業理念の浸透・チームビルディング・離職率の低下
セラピーやレジャー的アクティビティ
⇒従業員満足度の向上・従業員の心と体の健康維持
環境教育
⇒サステナビリティ人材の育成

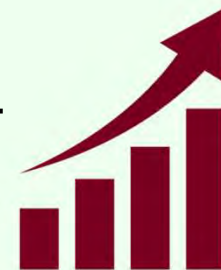
従業員に



山村地域の活性化
森林整備の促進
SDGsへの貢献
地域住民の健康増進

「幸せ」を軸にした
社会課題解決型
人材育成

エンゲージメント向上
生産性の向上
イノベーション促進
企業価値向上



■ 目的・対象の明確化

何を目的として誰を対象に行う研修・イベント等なのかを整理し明確化する。

■ 企業の担当者と山村地域の受入担当者との対話

企業担当者は、実施目的・ねらい等を受入担当者に丁寧に伝え、受入担当者はその目的等に応じて、最適なプログラムの実施内容や組み合わせを企業担当者に提案するといった対話が、森のプログラムの効果的な実施につながる。

■ ワクワクする仕掛け

参加者同士が協力する作業・語らう時間、参加者が受け身ではなく積極的に取り組める活動、地域の方との交流、山村地域ならではの食べ物など。

■ 参加しやすい環境づくり

特に業務時間内の研修では、参加者の所属部署や上司に研修の趣旨・意義等を事前に説明するなどして理解を醸成することで、研修に参加しやすくなる。

■ 参加者の安全の確保

地域事業者の方との連携や協力。

森のプログラムについて、まだ導入
していない企業に導入を勧めたいか

